

<典型的な回答例>

「未来の科学者を育成する新潟プログラム」 ステップ1 (2013. 2. 3)

第8回：化石をスケッチしてみよう

<典型的な回答例>

1. 講義や実験のなかで、子どもが本日のテーマのような地質学の世界をより身近に感じるようになった活動は何だと思いますか？

- 自分で本物の化石を手にとって、じっくり観察してみたこと。
- 化石を見ながらスケッチして考えたこと。
- 本物の化石にふれることができ、スケッチのコツなど分かりやすく教えてもらえたこと。
- 実際に化石を手にとってスケッチしたが、細かい部分までよく観察するよう、的確なアドバイスを講師の方からいただき、よく細かい部分まで観察できたと思います。
- 普段見ることのできない海底の中の微化石のスケッチ。
- ジオパークに化石を採集に行ったこと。
- 顕微鏡を使って記録する体験。観察する視点のつけかた。

2. 今日の講義・実習の意義（以下の選択肢で最も当てはまるものの番号を○で囲んでください）

- a 大変意義があった(12名) b 少し参考になった(4名) c どちらともいえない
- d あまり参考にならなかった e まったく意義が無かった 無回答(1名)

3. 今日の実習で良かった点、あるいは悪かった点について、具体的なことからを記載してください。

- 化石をスケッチするときに、物をいろいろな角度から細かく観察してするようになった事がよかった。
- 顕微鏡で微化石を見たことはなかったので、目に見えないプランクトンも化石になって残っていることが実感できたと思う。
- 本当のサンプル etc を見せてもらいながら講義を聞いて観察できて良かった。
- 先生やTAの方から疑問や質問に答えてもらえたことがとても良かった。
- 2種類の異なる（種類の）化石の観察、スケッチとメリハリがあり、飽きずに受講できたのが良かったです。良く考えて工夫されていると思います。
- 観察してスケッチすることにより、深く見て考える事が学習できた点。
- 写真とスケッチの違いをお話いただいたこと。
- スケッチを発表する時間があっても良かったと思いました。
- 良く見て描くことが大事だとわかり良かったです。スケッチした化石が、どのように死んだのか、講師の先生の説明があり分かりやすかったです。

4. 講義や実習の効果（実験に参加したことによって、身の周りの現象等の見方について、お子さんの成長あるいは保護者ご自身の変化がありましたら、ご記入ください）

- 将来理工学部へ行って勉強したいと言ったりします。
- 新聞やニュースで講義や実習で勉強したことに近い話題が出るとすごく反応する様になったことで

す。（同じ様な記載多数あり）

- 人になってもらうと面倒だと思うようなことでも、自分でやろうとすることが増えた。
 - 身の回りの減少等について、その原因を良く考え、疑問に感じたり考えたりしています。
 - 講義、実習の後、辞典で調べたり、また家族に受講生本人の言葉で知り得た知識を教えてくれたりし、楽しく自分のものにしているようです。
 - 少しずつですが、子供たちの観察眼が養われてきたように思います。
 - 親子で身のまわりの減少について話をするようになりました。実験の時、本物に触れること（体験）が、子供により興味を起こさせることが分かりました。
5. その他（本連続講座についての感想、あるいは要望など、ご自由にお書きください）
- 初回から、順に難しくなるように構成してほしいです。
 - もう少し生物に関する講座があるとよかった。
 - 学校や本で見た知識以外に子供が楽しめたり興味を持ったりする内容がいくつもより良かったと思いました。
 - 研究発表会の日ですが、翌日には公立高校の入試の日です。中3の兄弟がおられる方もあるかと思っていますので、今後はご配慮いただければと思います。
 - 講座を1年間通して参加することができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。（同じ様な記載者多数あり）
 - 実習形式なので興味を持って参加しているようです。
 - 子供同士の交流がもっと深めあえるようなカリキュラムがあったらよい。
 - JAXAプログラムはとても良いと思った。もう少し自由時間があったらよかった。